

# 大阪府工業指数2024年5月【速報】

## 毎月の生産・出荷・在庫の推移

### 1 概況

(1)生産指数…93.3 前月比0.8% 2か月ぶりの上昇(季節調整済指数)

業種別にみると、輸送機械工業、生産用機械工業など10業種が上昇し、金属製品工業、化学工業など4業種が低下した。

品目別にみると、鉄道車両部品、ショベル系掘削機械等が上昇した。  
また、前年同月比(原指数)は、▲0.8%と4か月連続の低下となった。

(2)出荷指数…92.7 前月比0.1% 2か月ぶりの上昇(季節調整済指数)

業種別にみると、電気・情報通信機械工業、輸送機械工業など10業種が上昇し、金属製品工業、化学工業など4業種が低下した。

品目別にみると、リチウムイオン蓄電池、鉄道車両部品等が上昇した。  
また、前年同月比(原指数)は、▲2.0%と10か月連続の低下となった。

(3)在庫指数…96.1 前月比▲0.4% 3か月連続の低下(季節調整済指数)

業種別にみると、電気・情報通信機械工業、食料品工業など9業種が低下し、化学工業の1業種が横ばいとなり、生産用機械工業、鉄鋼・非鉄金属工業など3業種が上昇した。

品目別にみると、セパレート形エアコン(室外)、合成アセトン等が低下した。  
また、前年同月比(原指数)は、▲5.0%と12か月連続の低下となった。

2020年=100

区分	季節調整済指数		原指数	
	2024年	前月比(%)	2024年	前年同月比(%)
生産	2024年4月	92.6 ▲4.3	94.9	▲1.2
	2024年5月	93.3 0.8	89.6	▲0.8
出荷	2024年4月	92.6 ▲1.9	95.2	▲1.6
	2024年5月	92.7 0.1	89.2	▲2.0
在庫	2024年4月	96.5 ▲0.2	96.0	▲2.3
	2024年5月	96.1 ▲0.4	98.7	▲5.0

生産・出荷・在庫の推移

数値は季節調整済指数



## 2 業種分類別・品目別動向(寄与度順)

(1)生産 前月比 0.8% 上昇 10業種  
 低下 4業種  
 横ばい 0業種 計 14業種

区分	業種分類	寄与度	前月比(%)	主な品目
上昇	輸送機械工業	3.289	88.0	鉄道車両部品、シャシー・車体部品
	生産用機械工業	1.566	13.1	シヨベル系掘削機械、化学機械
	鉄鋼・非鉄金属工業	0.772	7.0	メーカー向け銅裸線、アルミニウムはく
	汎用・業務用機械工業	0.724	8.6	軸受、ポンプ
	その他工業	0.341	5.3	マーキングペン、平版印刷(オフセット印刷)
	電気・情報通信機械工業	0.332	4.7	電気炉、プロジェクタ
	食料品工業	0.254	2.6	チョコレート、ウイスキー
	プラスチック製品工業	0.211	6.5	プラスチック製機械器具部品、プラスチック製フィルム・シート
	石油・石炭製品工業	0.127	2.1	重油、ナフサ
	パルプ・紙・紙加工品工業	0.014	0.8	段ボールシート
	その他の上昇した品目			超硬工具【生産用機械工業】、金属工作専用機【生産用機械工業】
低下	金属製品工業	▲ 4.386	▲ 34.4	橋りょう、産業用アルミニウム製品
	化学工業	▲ 0.951	▲ 6.7	医薬品、化粧品
	電子部品・デバイス工業	▲ 0.100	▲ 8.1	アクティブ型液晶パネル
	窯業・土石製品工業	▲ 0.094	▲ 3.9	無アルカリガラス基板、ファインセラミックス(構造材)
		その他の低下した品目		リチウムイオン蓄電池【電気・情報通信機械工業】、マシニングセンタ【生産用機械工業】

注:業種分類、品目は寄与度順で掲載

寄与度上位10品目

区分	順位	品目	業種分類
上昇	1	鉄道車両部品	輸送機械工業
	2	シヨベル系掘削機械	生産用機械工業
	3	シャシー・車体部品	輸送機械工業
	4	化学機械	生産用機械工業
	5	超硬工具	生産用機械工業
	6	金属工作専用機	生産用機械工業
	7	チョコレート	食料品工業
	8	軸受	汎用・業務用機械工業
	9	プラスチック製機械器具部品	プラスチック製品工業
	10	電気炉	電気・情報通信機械工業
低下	1	橋りょう	金属製品工業
	2	医薬品	化学工業
	3	リチウムイオン蓄電池	電気・情報通信機械工業
	4	マシニングセンタ	生産用機械工業
	5	鉄道車両	輸送機械工業
	6	食用油脂	食料品工業
	7	アクティブ型液晶パネル	電子部品・デバイス工業
	8	化粧品	化学工業
	9	無アルカリガラス基板	窯業・土石製品工業
	10	一般用パルプ・コック	汎用・業務用機械工業

(2)出荷 前月比 0.1% 上昇 10 業種  
 低下 4 業種  
 横ばい 0 業種 計 14 業種

区分	業種分類	寄与度	前月比 (%)	主な品目
上昇	電気・情報通信機械工業	1.895	35.0	リチウムイオン蓄電池、電気炉
	輸送機械工業	1.648	32.3	鉄道車両部品、シャシー・車体部品
	生産用機械工業	1.600	17.8	超硬工具、ショベル系掘削機械
	汎用・業務用機械工業	0.779	9.1	軸受、ポンプ
	食料品工業	0.359	3.6	チョコレート、ビール・発泡酒
	鉄鋼・非鉄金属工業	0.340	2.6	アルミニウムはく、鉄鋼切断品
	プラスチック製品工業	0.288	6.8	プラスチック製機械器具部品、プラスチック製容器(中空成形)
	その他工業	0.218	3.7	ゴムベルト、システムキッチン
	パルプ・紙・紙加工品工業	0.097	6.1	段ボール原紙
	電子部品・デバイス工業	0.034	10.1	電子回路基板
	その他の上昇した品目			化学機械【生産用機械工業】、パッケージ形エアコン【汎用・業務用機械工業】
低下	金属製品工業	▲ 5.272	▲ 36.6	橋りょう、飲料用アルミニウム缶
	化学工業	▲ 0.643	▲ 5.5	医薬品、フェノール
	石油・石炭製品工業	▲ 0.147	▲ 1.7	ガソリン、精製・混合原料油
	窯業・土石製品工業	▲ 0.009	▲ 0.5	無アルカリガラス基板、ファインセラミックス(構造材)
		その他の低下した品目		

注:業種分類、品目は寄与度順で掲載

(3)在庫 前月比 ▲ 0.4% 上昇 3 業種  
 低下 9 業種  
 横ばい 1 業種 計 13 業種

区分	業種分類	寄与度	前月比 (%)	主な品目
上昇	生産用機械工業	1.251	17.6	ショベル系掘削機械、装輪式トラクタ
	鉄鋼・非鉄金属工業	0.652	2.7	特殊鋼冷間仕上鋼材、伸銅製品
	石油・石炭製品工業	0.097	2.9	重油、ジェット燃料油
		その他の上昇した品目		
横ばい	化学工業	0.000	0.0	-
低下	電気・情報通信機械工業	▲ 0.709	▲ 5.3	セパレート形エアコン(室外)、リチウムイオン蓄電池
	食料品工業	▲ 0.394	▲ 7.5	ハム・ソーセージ
	汎用・業務用機械工業	▲ 0.304	▲ 3.4	汎用内燃機関、軸受
	輸送機械工業	▲ 0.246	▲ 32.3	電動アシスト自転車
	金属製品工業	▲ 0.142	▲ 1.5	ワイヤロープ、スチール製缶
	パルプ・紙・紙加工品工業	▲ 0.136	▲ 12.1	段ボール原紙
	その他工業	▲ 0.075	▲ 1.2	クレヨン・パス・水彩絵の具、医療・衛生用ゴム製品
	プラスチック製品工業	▲ 0.018	▲ 0.4	プラスチック製日用品・雑貨、プラスチック製パイプ
	窯業・土石製品工業	▲ 0.015	▲ 1.5	無アルカリガラス基板、ファインセラミックス(構造材)
	その他の低下した品目			合成アセトン【化学工業】、工業用ミシン【生産用機械工業】

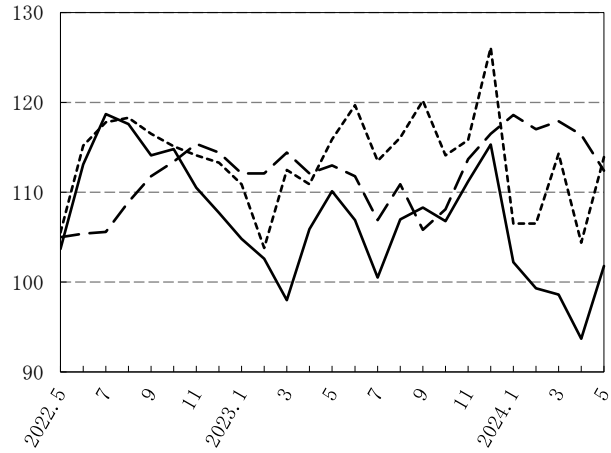
注:業種分類、品目は寄与度順で掲載

### 3 業種分類別の推移

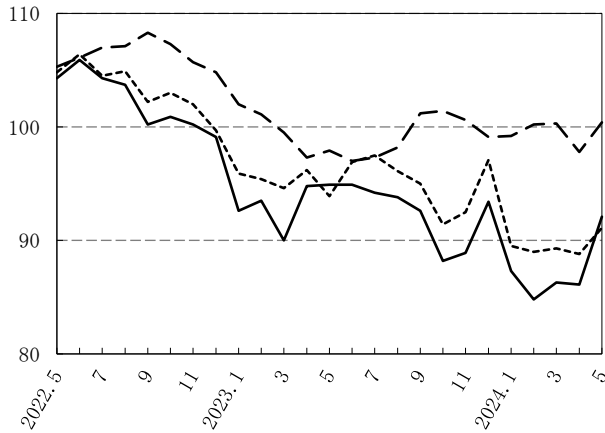
数値は季節調整済指数  
2020年=100

生産 ————  
出荷 .....  
在庫 - - - - -

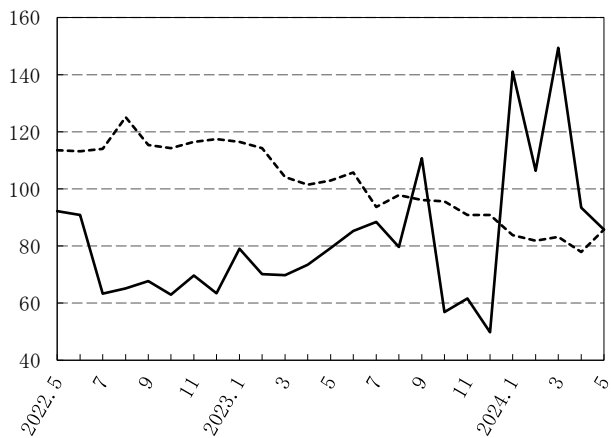
汎用・業務用機械工業



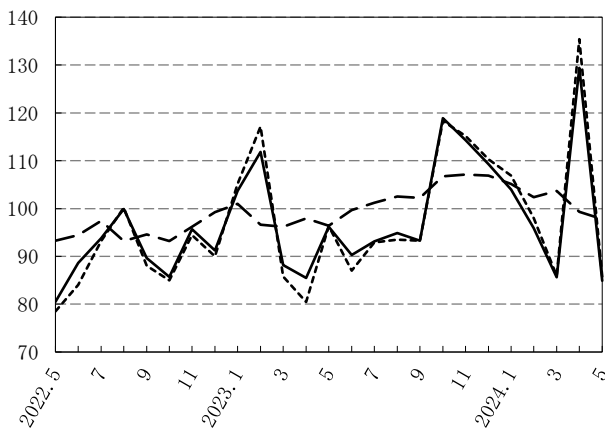
鉄鋼・非鉄金属工業



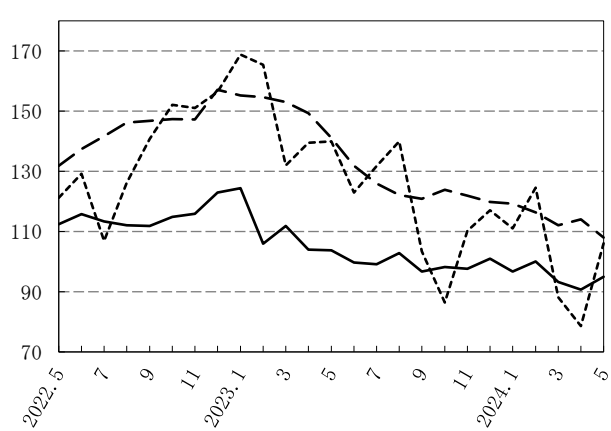
電子部品・デバイス工業



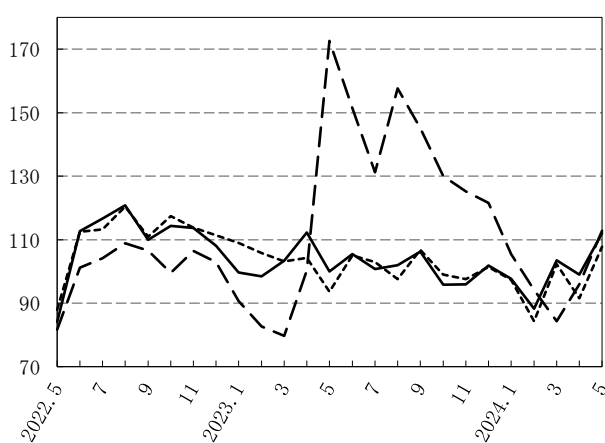
金属製品工業



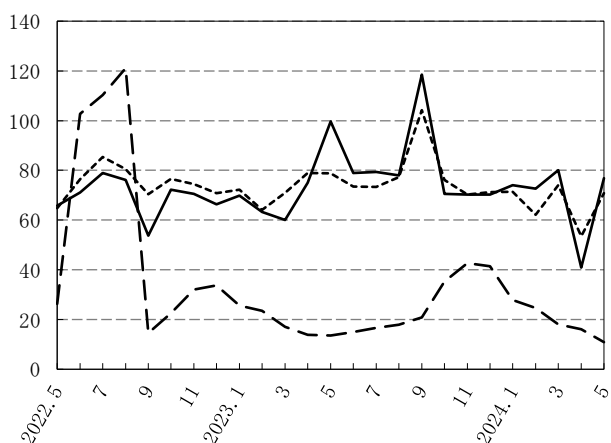
電気・情報通信機械工業

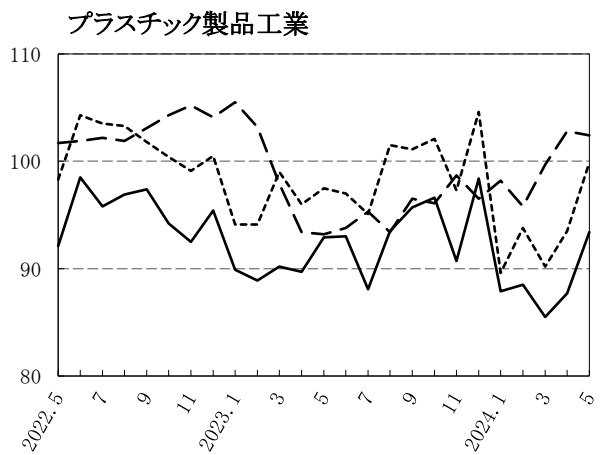
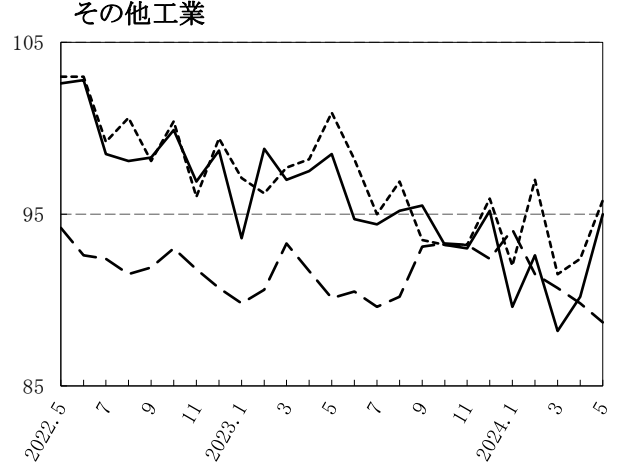
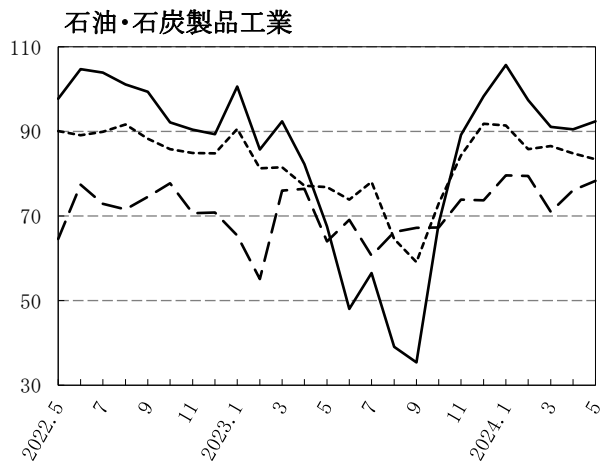
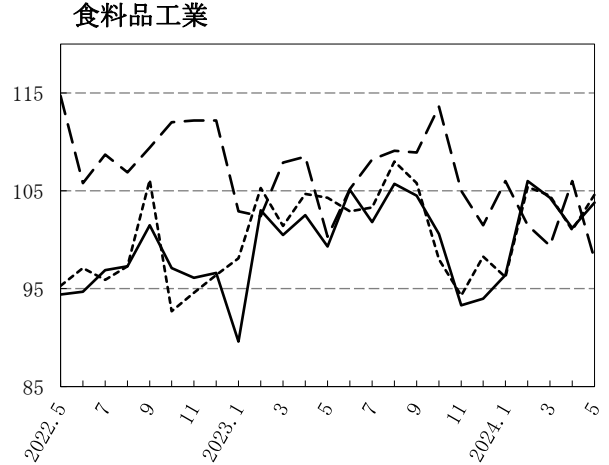
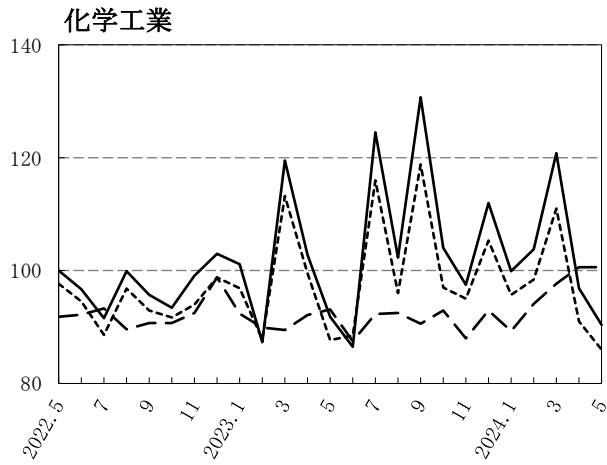
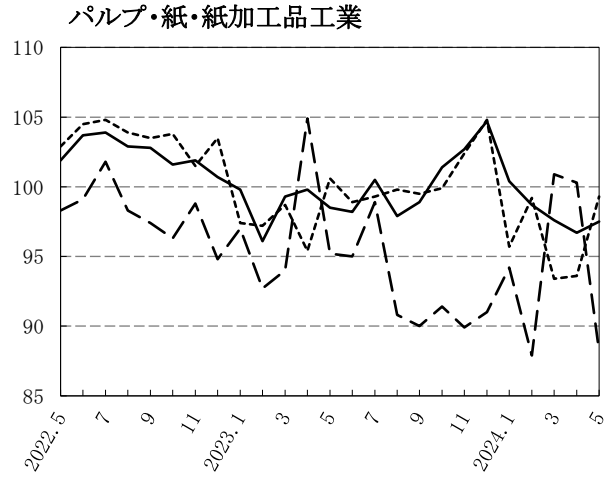
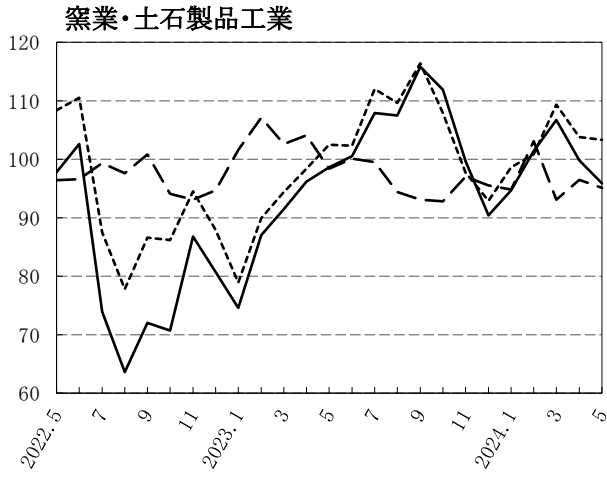


生産用機械工業



輸送機械工業





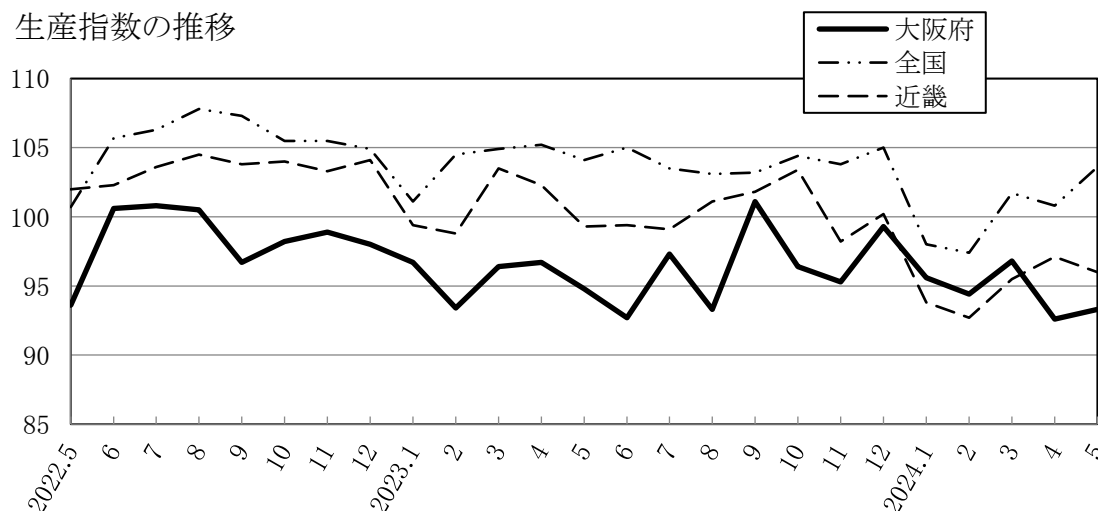
## 4 全国・近畿の状況(速報)

2020年=100

	大阪府		全国		近畿	
	季節調整済指数	前月比(%)	季節調整済指数	前月比(%)	季節調整済指数	前月比(%)
生産	93.3	0.8	103.6	2.8	96.0	▲1.1
出荷	92.7	0.1	103.5	3.5	96.1	1.5
在庫	96.1	▲0.4	103.5	1.1	104.7	▲2.4

注:「全国」は経済産業省、「近畿」は近畿経済産業局が、それぞれ公表したもの

生産指数の推移



### 1 基準年

基準時及びウェイト算定年は、2020年(令和2年)です。

2020年(令和2年)基準の指数値は、2024年1月速報(2024年3月29日公表)から公表しています。

### 2 数値・符号

(1)掲載している指数値は、当月は速報値、前月は確報値です。

(2)本文中及び統計表等で用いる符号については、次のとおりです。

「▲」…… 負数であることを示す。

### 3 季節調整

原指数には季節変動(操業日数や決算時期による生産増減、気候や社会風習(中元、歳暮など)による需給変動など1年間でほぼ規則的に繰り返される動き)が含まれており、原指数から季節変動分を除去したものを季節調整済指数といいます。

前年同月比や年単位の動向をみる場合には原指数、前月比や足下の動向をみる場合には季節調整済指数を利用します。

### 4 寄与度

ある業種(品目)の増減が業種(品目)トータルでの生産指数、出荷指数、在庫指数の伸び率を何ポイント押し上げ(押し下げ)ているかを示す数値です。

$$\text{寄与度} = \frac{\text{今月のA業種(品目)の指数} - \text{前月のA業種(品目)の指数}}{\text{前月の業種(品目)トータルの指数}} \times \frac{\text{A業種(品目)のウェイト}}{\text{業種(品目)トータルのウェイト}} \times 100$$

寄与度については、計算の過程で季節調整等の要素による誤差が発生するため、寄与度の合計値は製造工業全体の増減値と一致しない場合があります。

※経済産業省生産動態統計調査など指数値の計算に利用するデータについて、

2022年の実数値が補正されたため、同年の指数値を補正しました(年間補正)。

2023年7月速報(2023年9月29日公表)から補正後の指数値を用いています。

年間補正は毎年実施しますので、2023年1月以降の指数値も今後変わることがあります。

▼詳細な統計データや工業指数については、大阪府ホームページをご覧ください。

大阪府ホームページ「大阪府工業指数」 <https://www.pref.osaka.lg.jp/o040090/toukei/iip/index.html>

▼本資料についての問合せは下記へお願いします。

大阪府総務部統計課 分析・利活用促進グループ 工業指数担当 TEL: 06(6210)9195(直通)